

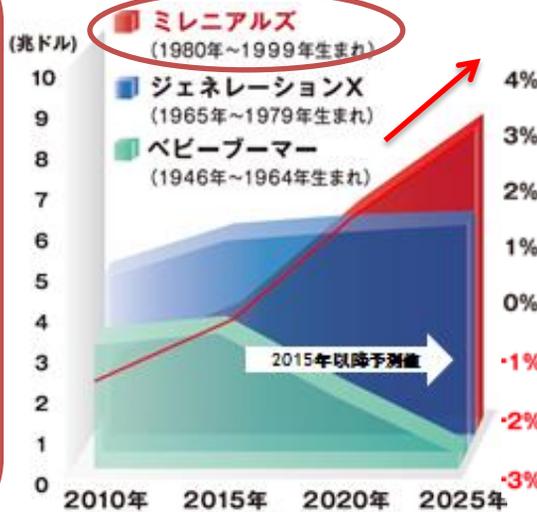
ゴールドマン・サックスが注目する「ミレニアルズ」
～ミレニアルズを読みとくシリーズ第一弾～

今回の読得ではゴールドマン・サックス・グループが注目する若い世代層「ミレニアルズ」についてご紹介します。「ミレニアルズ」世代は、今後の消費市場の主演となり、各業界の勢力図を大きく塗り替える可能性を秘めていると言われています。

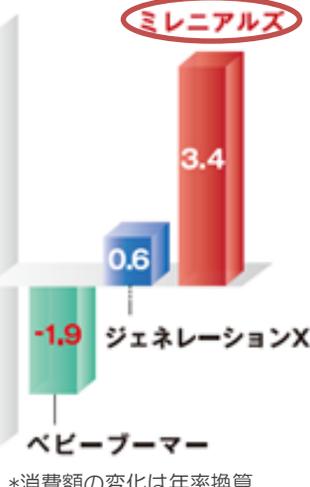
What's ミレニアルズ

- 1980年～1990年代に生まれた現在15歳～35歳くらいの世代を指します。
- 世界の世代別人口において圧倒的多数を占める世代です。
- ミレニアルズには前の世代と異なる特徴や消費傾向があり、その需要を上手く捉えることのできる企業には、多大なる成長機会があると考えられています。

米国世代別収入グラフ



米国今後5年間の世代別消費額変化



出所：バンクオブアメリカ・メリルリンチ、ジャペリン・ストラテジー・アンド・リサーチ

「ミレニアルズ」の注目ポイントは世代別人口において圧倒的多数の世代であるという点だけではありません。実は「ミレニアルズ」にはライフスタイルや消費行動において他の世代と異なる以下の3つの特徴があります。具体的には次のページで確認します。

特徴
1

デジタル・ネイティブ世代

特徴
2

堅実な消費、コストパフォーマンス重視

特徴
3

ウェルネス志向 (健康・レジャーなど)

上記は経済や市場のデータおよび一時的における予想値であり、将来の動向を示唆あるいは保障するものではありません。経済、市場等に関する予測は資料作成時点のものであり、情報提供を目的とするものです。予測値の達成を保証するものではありません。

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された見解は情報提供を目的とするものであり、いかなる投資助言を提供するものではなく、また個別銘柄の購入・売却・保有等を推奨するものでもありません。記載された見解は資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更する場合があります。

本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(Ⅰ)複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは(Ⅱ)再配布することを禁じます。

<審査番号:41755-TMPL-04/2016-227011> © 2016 Goldman Sachs. All rights reserved.

ゴールドマン・サックス・グループではミレニアルズの以下3つの特徴を踏まえ、彼らの需要を上手く捉えることの出来る企業には多大なる成長機会があると考えています。かつての最大の人口層だったベビーブーマー世代が様々な消費スタイルの変化を生んだのと同様に、人口の多い世代層の価値観、ライフスタイルは世界の経済や消費市場に大きなインパクトを与える可能性が非常に高いと見られます。

<ミレニアルズの3つの特徴>

デジタル・ネイティブ世代



スマートフォン

- 幼少期からコンピューターに慣れ親しみネットにつながることが生活の一部として育った世代です。
- テクノロジーを駆使して取得できる情報やコミュニケーション（ネット上の口コミ、ランキング等）がミレニアルズの購買意思決定に大きく影響を与えられます。

堅実な消費



レンタル

ファスト

ファッション

- 幼少期や就職前に金融危機を経験しており、資産価格の下落や経済の落ち込みを見てきた世代です。
- モノを所有することへのリスク意識、費用対効果意識が高く、利便性や価格を追求する傾向が強いと言われます。

ウェルネス志向



スポーツ

トラベル

- 便利なモノに囲まれて育ったため、お金やモノだけでなく心の豊かさや健康を重視する傾向がある世代です。
- 旅行や教育といった自己投資には高い対価を支払う傾向があります。

「最近の若い連中の考えていることはよく分からん」との話がベビーブーマー世代から出ますが、ベビーブーマー世代も若いときに新たな消費スタイルを生み出しました。「若い連中の考えていることはよく分からん」との話は、約5千年前のエジプトの遺跡にも書かれていたと言われていています。世界の変化を捉えるためにはこの「ミレニアルズ」を意識することが重要なポイントになりそうです。



写真はイメージとして掲載するものです。

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された見解は情報提供を目的とするものであり、いかなる投資助言を提供するものではなく、また個別銘柄の購入・売却・保有等を推奨するものでもありません。記載された見解は資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更する場合があります。

本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(Ⅰ)複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは(Ⅱ)再配布することを禁じます。

<審査番号:41755-TMPL-04/2016-227011> © 2016 Goldman Sachs. All rights reserved.